

電気通信大学 平成21年度シラバス

授業科目名	教育実習		
英文授業科目名	Teaching Practice		
開講年度	2009年度	開講年次	4年次
開講学期	前学期	開講コース・課程	昼間・夜間主コース
授業の方法	講義・演習	単位数	0
科目区分	教職科目-教育実習-		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科		
担当教官名	佐々木 啓子		
居室	東1-513		

公開E-Mail	授業関連Webページ
kesasaki@bunka.uec.ac.jp	

<b>【主題および達成目標】</b>
教育実習を行うに先だって、実習の心得、諸注意を行う。教育実習ノートの説明、学習指導案の作成方法や模擬授業を通して授業展開の実際を学び、教育実習をより効果的なものにする。実習終了後は個別指導および反省会をもって、今後の課題を確認する。

<b>【前もって履修しておくべき科目】</b>
「教職に関する科目」で免許状を取得しようとする教科の教育法（例「数学科教育法」）

<b>【前もって履修しておくことが望ましい科目】</b>
「教職に関する科目」で取得すべき単位すべて

<b>【教科書等】</b>
参考書：福島達夫編『教育実習への招待』（株）みらい，1995年 その他、教育実習、指導法に関する書籍、教員採用に関する月刊誌など

<b>【授業内容とその進め方】</b>
<b>【授業内容】</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育実習の日程、手続きの確認、教員採用試験のスケジュール確認</li> <li>・教育実習の準備：教材研究、資料などの確認</li> <li>・教育実習ノートの説明</li> <li>・学習指導案作成の方法</li> </ul>

## 電気通信大学 平成21年度シラバス

- ・模擬授業(1)～(3)
- ・研究授業に臨むにあたって
- ・事後指導(1)教育実習を終えてのレポート作成
- ・事後指導(2)今後の課題
- ・まとめ

### 【授業時間外の学習(予習・復習等)】

学習指導案は授業時間外で、時間を十分とって事前に作成すること。  
模擬授業も授業時間外で、空き教室を使って積極的に行うこと。

### 【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

教育実習事前指導では重要な連絡事項もありますので欠席しないこと。  
教育実習体験レポート20%、出席率・授業態度10%、研究授業指導案20%、課題の提出10%、実習校での評価20%、教育実習ノート20%

### 【オフィスアワー：授業相談】

教育実習に関わる相談は随時受けます。

### 【学生へのメッセージ】

将来、教職に就くという気持ちで臨むこと。  
事前の十分な準備が教育実習の成果となるので、教材研究、指導案の作成に十分に時間をかけること。

### 【その他】

特になし